

9 月 27 日 : VN 指数は反発 (VN-Index +1.40%)

- 投資家の様子見姿勢は続く中、VN 指数は前日終値付近で取引を開始し、その後も横ばいが続いた。
- 金融サービス、建設セクターが上昇しており相場を支えたが、全体的には売り優勢となり、指数は下落方向へと動いた。
- 午後に入ると、上昇へと転換した。売り圧力が弱まり、押し目買いが入ったことで相場は転換した。
- 引けにかけて買いが増加し、指数は 1%を超える上昇で取引を終えた。
- 308 銘柄が上昇、191 銘柄が下落、変わらずは 69 銘柄と上昇銘柄数が上回った。
- 流動性はさらに低下し、売買代金は 18.2 兆ドンだった。

VN30 指数にも買いが集まる (VN30 +1.32%)

- 大型株で構成する VN30 指数は 27 銘柄が上昇、2 銘柄のみが下落、1 銘柄が変わらずだった。
- 昨日に引き続き SSI (+6.80%)、MSN (+4.11%) や GVR (+4.75%) などが大きく上昇した。

セクター・個別株の動き

- ロシアが日本からの水産物の輸入禁止を検討していると伝えられ、恩恵を受ける可能性のあるパンガシウス業者である ANV (+1.40%) や VHC (+2.25%) が上昇していた。
- HAG (+4.53%) は債権の再編や事業資金の補充のための増資を株主が承認したことから上昇傾向にある。
- 外国人投資家は 2,868 億ドンの買い越しとなった。GEX には最も買いが集まっていた。一方、VCI、SSI は利益確定で売られていたようだ。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。